

(単位：千円)

事務事業名	福祉総合計画進行管理及び地域福祉等推進事業			予算額	4,475	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	4,475	
<事業の目的・内容> 「さいたま市保健福祉総合計画(地域福祉計画)」に則り、個人の状況に応じた効果的・効率的な保健福祉サービスを提供することを目的に、市民・事業者・行政の協働による福祉サービスを展開します。				財政局長	4,475	
				要求		4,475
				査定区分	A	
				前年度予算額	11,839	
				増減	7,364	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	福祉のまちづくり推進事業			予算額	1,734	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	1,734	
<事業の目的・内容> 「さいたま市だれもが住みよい福祉のまちづくり」条例に基づき、高齢者、障害者等をはじめとするすべての市民が安心して生活し、だれもが心豊かに暮らすことができるよう、バリアフリーのまちづくりを推進します。				財政局長	1,734	
				要求		1,737
				査定区分	B	
				前年度予算額	1,918	
				増減	184	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	社会福祉執行管理事業（福祉総務課）			予算額	6,092	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	6,092	
<事業の目的・内容> 厚生労働行政及び社会福祉行政の企画、運営、推進に必要な基礎資料を得るための調査を実施します。また、統計書の発行や大都市福祉事務所長会議への出席など、社会福祉各事業の推進を図ります。				財政局長	6,092	
				要求		6,092
				査定区分	A	
				前年度予算額	6,516	
				増減	424	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	社会福祉執行管理事業（介護保険課）			予算額	258	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	258	
<事業の目的・内容> 介護サービスの基盤整備に関する全国的な基礎資料を得るため、介護保険施設等の事業所に対し、介護サービスの提供体制、提供内容を把握する統計調査を行います。また、さいたま市の地域密着型サービスの円滑かつ適正な運営を確保するため、さいたま市地域密着型サービス運営委員会を開催します。				財政局長	258	
				要求		258
				査定区分	A	
				前年度予算額	277	
				増減	19	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	民生委員活動事業			予算額	174,795
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	174,795
<事業の目的・内容> さいたま市を担当する民生委員・児童委員の資質の向上及びさいたま市民生委員児童委員協議会組織の強化を目的とし、委員活動の必要経費や研修・大会への参加経費の一部を補助します。				財政局長	174,795
				要求	174,795
				査定区分	A
				前年度予算額	174,722
				増減	73
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	福祉介護人材の養成確保事業			予算額	13,625
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	13,625
<事業の目的・内容> 福祉介護人材の養成確保を図るため、社会福祉施設等職員に対して研修を実施するとともに、研修費及び代替職員人件費の補助等を通じて、社会福祉施設等が職員を研修に派遣しやすい環境を整備します。				財政局長	13,625
				要求	26,071
				査定区分	D
				前年度予算額	10,174
				増減	3,451
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	社会福祉法人認可等及び施設整備審査事業			予算額	452
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	452
<事業の目的・内容> 社会福祉法人設立及び社会福祉施設整備に係る事前相談に伴う指導、申請書の受理及び審査を行うことにより、社会福祉法人の適正な運営と社会福祉施設の円滑な運営を確保します。				財政局長	452
				要求	452
				査定区分	A
				前年度予算額	452
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	社会福祉施設等指導監査事業			予算額	457
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	457
<事業の目的・内容> 社会福祉法人及び社会福祉施設の適正な運営を確保し、本市における福祉サービスの向上を図るため、社会福祉法等関係法令の規定に基づき、社会福祉法人・施設に対し監査するとともに、必要な助言、指導を行います。 また、自立支援給付等対象サービスの質の確保及び自立支援給付の適正化を図るため、障害者自立支援法等の規定に基づき、指定障害福祉サービス事業者等に対し実地指導等を行います。				財政局長	457
				要求	457
				査定区分	A
				前年度予算額	418
				増減	39
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	介護保険事業者指導監査事業			予算額	334		
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	334		
<事業の目的・内容> 介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、介護保険法の規定に基づき、市内の指定介護サービス事業者等に対し人員、設備及び運営に関する基準等について集団指導、実地指導及び監査を実施します。				財政局長	334		
				要求		334	
				査定区分	A		
				前年度予算額	334		
				増減	0		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	福祉医療管理事務事業			予算額	447,058		
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	447,058		
<事業の目的・内容> 心身障害者及びひとり親家庭等の福祉の増進、子育て支援の推進、後期高齢者医療制度保険料徴収業務の効率的かつ安定運用に寄与することを目的として、心身障害者医療・ひとり親家庭等医療・子育て支援医療の各医療費助成業務全般及び後期高齢者医療の徴収システムの管理を行います。				財政局長	447,058		
				要求		447,058	
				査定区分	A		
				前年度予算額	472,098		
				増減	25,040		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	社会福祉行事事業			予算額	4,721		
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	市長	4,721		
<事業の目的・内容> 戦争の犠牲となった戦没者のご冥福をお祈りするとともに、恒久平和を祈念して、「戦没者追悼式」を実施します。 長年にわたり社会福祉事業に功績のあった人々を表彰し、感謝の意を表するとともに、福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の課題解決に向けて総力をあげて取り組む決意を行うため、「社会福祉大会」を開催します。				財政局長	4,721		
				要求		4,721	
				査定区分	A		
				前年度予算額	4,658		
				増減	63		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	社会福祉協議会等運営補助事業			予算額	599,754		
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	市長	599,754		
<事業の目的・内容> 地域福祉の推進や福祉活動の充実を図るため、さいたま市社会福祉協議会及びその他の福祉団体に対し、運営費及び事業費についてその一部を補助します。				財政局長	599,754		
				要求		614,933	
				査定区分	B		
				前年度予算額	571,043		
				増減	28,711		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	ふれあい福祉基金補助事業			予算額	40,500	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	市長	40,500	
<事業の目的・内容> 市内の地域健康福祉活動の充実のため、ボランティア・NPO・自治会などが安定的な運営と効率的な事業の執行ができるよう、市民や企業等からの寄附金を積み立てた「さいたま市ふれあい福祉基金」を活用し、補助金を交付します。				財政局長	40,500	
				要求		40,500
				査定区分	A	
				前年度予算額	40,635	
				増減	135	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	緊急特別住宅手当支給事業			予算額	85,909	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	市長	85,909	
<事業の目的・内容> 市内全福祉事務所に設置された自立生活支援相談窓口において、住宅手当を支給するほか、相談者の事情に応じた自立へ向けた総合的な支援を実施します。				財政局長	85,909	
				要求		85,909
				査定区分	A	
				前年度予算額	276,573	
				増減	190,664	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	浦和ふれあい館管理運営事業			予算額	40,405	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	市長	40,405	
<事業の目的・内容> 障害者や高齢者福祉をはじめとする市民が福祉活動を行う施設の指定管理者による管理運営並びに建築物の定期点検及び施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	40,405	
				要求		40,503
				査定区分	B	
				前年度予算額	39,162	
				増減	1,243	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	大宮ふれあい福祉センター管理運営事業			予算額	63,986	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	市長	63,986	
<事業の目的・内容> 障害者や高齢者福祉をはじめとする市民が福祉活動を行う施設の指定管理者による管理運営並びに建築物の定期点検及び施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	63,986	
				要求		66,359
				査定区分	B	
				前年度予算額	41,926	
				増減	22,060	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	社会福祉施設運営費等補助事業			予算額	2,280	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	市長	2,280	
<事業の目的・内容> 社会福祉施設等の職員に対して、産休代替職員費を補助することにより、社会福祉施設等の円滑な運営の確保を図ります。				財政局長	2,280	
				要求		2,280
				査定区分	A	
				前年度予算額	11,040	
				増減	8,760	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	民間社会福祉施設整備資金貸付事業			予算額	15,672	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	市長	15,672	
<事業の目的・内容> 市内に土地を購入して社会福祉施設を整備しようとする社会福祉法人に対して、整備資金の一部を貸し付けるとともに、前年度に支払った利子分に対し補助することにより施設整備の早期実現を助長します。				財政局長	15,672	
				要求		15,672
				査定区分	A	
				前年度予算額	18,439	
				増減	2,767	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	障害者福祉執行管理事業			予算額	48,220	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	市長	48,220	
<事業の目的・内容> 障害者に関する施策の総合的かつ計画的な推進を行うために必要な事項等を調査審議する協議会を開催するほか、さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例に関する周知・啓発活動、障害福祉システムの運用管理等に関する事業を行います。 また、障害福祉課及び各区支援課における障害者に関する施策を円滑に実施するため、事務の執行管理を行います。				財政局長	48,220	
				要求		402,218
				査定区分	E	
				前年度予算額	136,410	
				増減	88,190	
査定の考え方	障害福祉システムの改修については、緊急性等の観点から予算化を見送りました。					
事務事業名	福祉団体補助事業			予算額	3,247	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	市長	3,247	
<事業の目的・内容> さいたま市障害者団体補助金等交付要綱に基づき、障害者の福祉の増進を目的として活動する障害者団体や、障害児(者)をもつ親の会が実施する福祉事業に要する経費に対して補助金を交付します。				財政局長	3,247	
				要求		3,247
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,047	
				増減	1,200	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	障害者更生相談センター管理運営事業			予算額	7,843	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者更生相談センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	市長	7,843	
<事業の目的・内容> 身体障害者及び知的障害者の方々の自立と社会参加を支援するため、福祉事務所の求めに応じて本人及びその家族からの相談を行い、必要に応じて医学的・心理学的・職能的判定などの専門的・技術的援助及び関係機関等への情報提供、連絡調整等を行います。				財政局長	7,843	
				要求		7,843
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,730	
				増減	113	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	障害者支援事業			予算額	721,108	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	721,108	
<事業の目的・内容> 障害者施設における工賃増額を目的とした取り組みに対する費用の一部助成、重度心身障害者の自宅に理容師を派遣し理容を実施する訪問理容等の在宅サービス、障害者の日中活動の場である心身障害者地域デイケア施設、生活ホーム、障害児(者)生活サポートなどの運営費補助、福祉タクシー利用料金の助成など、市単独の事業を主とする障害施策を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。				財政局長	721,108	
				要求		736,004
				査定区分	B	
				前年度予算額	1,020,052	
				増減	298,944	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	自立支援給付等事業			予算額	12,782,371	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	12,782,371	
<事業の目的・内容> 障害者自立支援法に定められている障害施策体系による、介護給付、訓練等給付、補装具及び自立支援医療などの自立支援給付を円滑に実施することにより、障害者の自立と社会参加を促進します。				財政局長	12,782,371	
				要求		13,132,236
				査定区分	B	
				前年度予算額	9,850,527	
				増減	2,931,844	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	地域生活支援事業			予算額	1,742,076	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	1,742,076	
<事業の目的・内容> 障害者が地域で生活するために必要な権利擁護に資する体制を整備するとともに、障害者自立支援法第77条に規定する相談支援、移動支援、日中一時支援、日常生活用具の給付などの地域生活支援事業を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。				財政局長	1,742,076	
				要求		1,817,635
				査定区分	B	
				前年度予算額	1,670,655	
				増減	71,421	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	社会参加推進事業			予算額	95,391	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	94,746	
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場の拡大、活躍の機会の創出及び市民の障害者に対する理解を深めることを目的とし、障害者の社会参加を推進するための手話通訳者及び要約筆記奉仕員派遣事業、手話講習会開催事業、要約筆記奉仕員養成講習会開催事業、市民の障害者に対する理解等を啓発するための障害者週間市民の集い、ふれあいスポーツ大会などを開催します。				財政局長	94,746	
				要求		94,746
				査定区分	A	
				前年度予算額	90,621	
				増減	4,770	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	障害者スポーツ振興事業			予算額	10,567	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	10,567	
<事業の目的・内容> 障害者スポーツ・レクリエーション教室の開催、全国障害者スポーツ大会へのさいたま市選手団の派遣等を行います。スポーツ活動を通じて、障害者の体力増強・社会参加の推進を図ります。				財政局長	10,567	
				要求		10,567
				査定区分	A	
				前年度予算額	11,200	
				増減	633	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	発達障害者支援体制整備事業			予算額	2,274	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	2,274	
<事業の目的・内容> 発達障害者の支援体制を整備し、乳幼児期からの早期発見、早期支援、学校教育における支援、就労、社会参加への支援など、各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備し、総合的な福祉の向上を図ります。				財政局長	2,274	
				要求		2,274
				査定区分	A	
				前年度予算額	743	
				増減	1,531	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	心身障害者福祉手当給付事業			予算額	1,023,558	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	1,023,558	
<事業の目的・内容> 身体障害者手帳の1～3級又は精神障害者保健福祉手帳の1～2級、療育手帳のいずれかを所持しており、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当の受給資格を有しない在宅の障害者(これらの手当受給者のうち身体障害者手帳1級又は2級と療育手帳の(A)又はAの重複障害者を除く)に対して、月額5,000円若しくは2,500円を支給します。				財政局長	1,023,558	
				要求		1,023,558
				査定区分	A	
				前年度予算額	913,821	
				増減	109,737	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	特別障害者手当等給付事業			予算額	349,011
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	349,011
<事業の目的・内容> 特別児童扶養手当等の支給に関する法律、国民年金法の一部を改正する法律に基づき、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当を支給します。				財政局長	349,011
				要求	349,011
				査定区分	A
				前年度予算額	354,582
				増減	5,571
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	難病見舞金等給付事業			予算額	202,750
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	202,750
<事業の目的・内容> 難病患者に対し、難病患者見舞金又は難病患者手術見舞金を支給し、難病患者の経済的、精神的負担の軽減を図ります。				財政局長	202,750
				要求	202,750
				査定区分	A
				前年度予算額	189,760
				増減	12,990
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	心身障害者扶養共済事業			予算額	123,028
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	123,028
<事業の目的・内容> 心身障害者の将来に対して保護者の抱く不安の軽減を図るため、心身障害者を扶養している保護者が相互扶助の精神に基づき毎月一定の掛金を拠出し、保護者が死亡または重度障害になった後に障害者に対し終身年金を支給します。				財政局長	123,028
				要求	123,028
				査定区分	A
				前年度予算額	120,842
				増減	2,186
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	心身障害者医療給付事業			予算額	3,928,341
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	3,928,341
<事業の目的・内容> 心身に障害がある方の福祉の増進を図ることを目的として、対象者に対し保険診療一部負担金及び食事療養標準負担額の1/2の額を助成します。				財政局長	3,928,341
				要求	3,928,341
				査定区分	A
				前年度予算額	3,873,451
				増減	54,890
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	在日外国人障害者等福祉手当給付事業			予算額	1,082	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	1,082	
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金重度障害者及び日本人無年金重度障害者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。				財政局長	1,082	
				要求		1,082
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,081	
				増減	1	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	障害者施設管理運営事業			予算額	993,476	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	993,476	
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場である公立の障害者施設について、指定管理者制度を利用し、効率的かつ効果的に施設の運営管理を行います。				財政局長	993,476	
				要求		993,476
				査定区分	A	
				前年度予算額	994,582	
				増減	1,106	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	障害者施設整備事業			予算額	30,460	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	30,460	
<事業の目的・内容> 障害者福祉施設の整備を通じて、質の高い、安定的な障害福祉サービスの提供を図ります。				財政局長	30,460	
				要求		30,460
				査定区分	A	
				前年度予算額	858,696	
				増減	828,236	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	障害者総合支援センター維持管理事業			予算額	24,750	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	24,750	
<事業の目的・内容> 障害者の就労支援や生活支援、発達障害者支援を目的とした、障害者総合支援センターの施設維持管理を行います。				財政局長	24,750	
				要求		24,750
				査定区分	A	
				前年度予算額	28,826	
				増減	4,076	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	障害者総合支援センター障害者支援事業			予算額	37,782	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	37,782	
<事業の目的・内容> 障害者の就労を促進するための支援を行います。障害者向けの職業訓練や各種研修を行います。また、障害者授産施設の支援を行います。				財政局長	37,782	
				要求		37,782
				査定区分	A	
				前年度予算額	39,132	
				増減	1,350	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	地域における障害者職業能力開発促進事業			予算額	4,520	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	4,520	
<事業の目的・内容> 障害者職業能力開発推進基盤の形成を目的とし、就労に対する障害者本人や支援者、企業に対する相談支援、事業周知、埼玉県と連携した障害者委託訓練事業を推進します。				財政局長	4,520	
				要求		4,520
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,262	
				増減	258	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	発達障害者支援センター運営事業			予算額	3,563	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	3,563	
<事業の目的・内容> 発達障害者(児)の各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備するため、関係機関との連携や相談支援の中核機関として発達障害者支援センターを運営します。				財政局長	3,563	
				要求		3,563
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,145	
				増減	418	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	老人福祉執行管理事業			予算額	96,206	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	1目 老人福祉総務費	市長	96,206	
<事業の目的・内容> 高齢者福祉の諸事業について管理を行うことにより、全ての高齢者が、自立と尊厳を保ちつつ、いきいきと生活できる都市「さいたま」を目指して、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定すること、また効率的な高齢者福祉の諸業務の執行を図ります。				財政局長	96,206	
				要求		96,206
				査定区分	A	
				前年度予算額	104,023	
				増減	7,817	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	長寿慶祝事業			予算額	340,941
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	340,941
<事業の目的・内容> これまで社会に貢献してきた高齢者の方への敬愛及び感謝の念を表し、高齢者の健康増進と生きがいつくりの推進と明るい高齢社会づくりに寄与することを目的として、敬老会等事業の助成や敬老祝金の支給などを行います。				財政局長	340,941
				要求	340,941
				査定区分	A
				前年度予算額	541,904
				増減	200,963
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	高齢者大学事業			予算額	16,364
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	16,364
<事業の目的・内容> 高齢者の方に生涯学習の一環として、社会変化に対応する能力と心身の健康を培い、また積極的な社会参加と学生間の親睦と交流を図ることにより生きがいを高め、併せて地域での活躍の道を開くことを目的として、シニアユニバーシティを設置し、各種講座を開催します。				財政局長	16,364
				要求	19,390
				査定区分	B
				前年度予算額	12,364
				増減	4,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	生きがい推進事業			予算額	34,169
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	34,169
<事業の目的・内容> 健康づくり、スポーツ、趣味など高齢者の社会参加を促進する事業を実施することにより、高齢者の健康と生きがいつくりを支援し、加速する高齢化社会を明るく活力あるものとします。				財政局長	34,169
				要求	34,169
				査定区分	A
				前年度予算額	35,931
				増減	1,762
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	老人クラブ育成事業			予算額	36,604
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	36,604
<事業の目的・内容> 高齢者の生きがい・健康づくり、社会参加を促進するため、老人クラブ活動に対する支援を行い、老人福祉の増進を図ります。				財政局長	36,604
				要求	36,604
				査定区分	A
				前年度予算額	36,850
				増減	246
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	シルバー人材センター事業			予算額	331,348			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	331,348			
<事業の目的・内容> 労働による高齢者の健康や生きがいの推進を図るとともに、高齢者の地域社会への貢献により経済及び社会の発展に寄与することを目的として市内に在住の60歳以上の方を対象に臨時的かつ短期的な仕事・その他の軽易な仕事を登録制で紹介する社団法人さいたま市シルバー人材センターに対して、事業資金の補助等を行います。				財政局長	331,348			
				要求		331,169		
				査定区分	A			
				前年度予算額	376,143			
				増減	44,795			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	認知症高齢者等総合支援事業			予算額	23,741			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	23,741			
<事業の目的・内容> 認知症高齢者とその家族が、地域社会の中でその人らしく安心して暮らし続けることができる環境づくりを進めるため、認知症の方とその家族に対して体系的な支援を行います。				財政局長	23,741			
				要求		23,741		
				査定区分	A			
				前年度予算額	25,147			
				増減	1,406			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	高齢者居室等整備事業			予算額	7,273			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	7,273			
<事業の目的・内容> 健全な居住環境の確保を通じて、高齢者福祉の増進を図るため、専用居室の増改築に係る便宜供与や、本人の意思に反する住居の住替えへの支援などを行います。				財政局長	7,273			
				要求		7,273		
				査定区分	A			
				前年度予算額	7,334			
				増減	61			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	ひとり暮らし等高齢者事業			予算額	218,940			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	218,940			
<事業の目的・内容> ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯を対象とした入浴券の交付やふれあい会食の機会の設定を通じて、高齢者の孤独感の解消や交流を促進します。 ひとり暮らし高齢者に対し、日常生活用具の給付や緊急時の通信手段の提供及び定期的な安否確認を行うことにより、安全で安心な日常生活を支援します。				財政局長	218,940			
				要求		218,940		
				査定区分	A			
				前年度予算額	229,368			
				増減	10,428			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 老人措置事業				予算額	534,977	
局/部/課 保健福祉局/福祉部/高齢福祉課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	534,977	
<事業の目的・内容> 日常生活を営むのに支障がある方について、養護老人ホーム等に入所等の措置を行い、必要な生活の場を確保します。また、やむを得ない理由により特別養護老人ホーム等に入所が必要な場合や、居宅における訪問介護等の介護サービスが受けられない場合など必要な措置を講じ、高齢者の福祉の増進を図ります。				財政局長	534,977	
				要求		534,977
				査定区分		A
				前年度予算額		525,971
				増減		9,006
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名 在宅介護支援センター事業				予算額	187,509	
局/部/課 保健福祉局/福祉部/介護保険課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	187,509	
<事業の目的・内容> 在宅の支援を必要とする高齢者やその家族の方などに対し、日常生活上の不安や介護サービスなどに関する総合的な相談、高齢者や介護者のニーズに対応した各種の保健・福祉サービスが総合的に受けられるように関係各機関との連絡調整などを行います。				財政局長	187,509	
				要求		182,179
				査定区分		A
				前年度予算額		216,640
				増減		29,131
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名 介護予防・生活支援事業				予算額	50,962	
局/部/課 保健福祉局/福祉部/高齢福祉課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	50,962	
<事業の目的・内容> 介護保険の対象にはならないものの、日常生活に不安を抱えたり、支障をきたしている高齢者のために、運動教室やデイサービスと同様の事業を実施し、高齢者の自立した生活の支援を行います。				財政局長	50,962	
				要求		50,962
				査定区分		A
				前年度予算額		50,516
				増減		446
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名 重度要介護高齢者対策事業（高齢福祉課）				予算額	35,803	
局/部/課 保健福祉局/福祉部/高齢福祉課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	35,803	
<事業の目的・内容> 重度の要介護状態にある高齢者に対し、訪問して理髪・髭剃りなどの理・美容サービスを提供することにより、衛生的で快適な生活の確保及び経済的負担の軽減を図ります。				財政局長	35,803	
				要求		35,803
				査定区分		A
				前年度予算額		34,714
				増減		1,089
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	重度要介護高齢者対策事業（介護保険課）			予算額	600,438			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	600,438			
<事業の目的・内容> 日常生活に支障のある重度要介護高齢者(要介護度が3～5の方)の負担を軽減し、福祉の増進を図るため、手当での支給や寝具乾燥等のサービスを提供します。				財政局長	600,438			
				要求		600,438		
				査定区分	A			
				前年度予算額	566,563			
				増減	33,875			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	介護人材確保事業（高齢福祉課）			予算額	2,000			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	2,000			
<事業の目的・内容> 求人に対する求職者が不足している介護職の確保のため、介護業務に従事していても関連する資格を持たない介護職員や主婦層・若年高齢者などを対象として、ホームヘルパー2級の資格取得を支援し、人材の育成確保を図ります。				財政局長	2,000			
				要求		2,000		
				査定区分	A			
				前年度予算額	4,000			
				増減	2,000			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	介護人材確保事業（介護保険課）			予算額	2,005			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	2,005			
<事業の目的・内容> 市内の介護保険施設等に勤務している介護人材の育成・定着や処遇改善を図るために、介護福祉士国家資格取得を支援します。				財政局長	2,005			
				要求		2,005		
				査定区分	A			
				前年度予算額	3,325			
				増減	1,320			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	生涯現役のまち推進事業			予算額	35,950			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	35,950			
<事業の目的・内容> 市民が生涯にわたって誇りと支え合うところを保ち、安心して長生きすることができる地域社会を実現するため、安心長生きのまちづくりに関する施策を総合的に推進します。				財政局長	35,950			
				要求		69,187		
				査定区分	D			
				前年度予算額	0			
				増減	皆増			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	訪問介護員養成等研修事業			予算額	636	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	636	
<事業の目的・内容> 認定調査に従事する者、介護認定審査会委員及び介護認定審査会事務局職員に対し、適切な要介護認定を実施するために必要な知識を修得及び資質を向上させるため、研修事業を実施します。				財政局長	636	
				要求		636
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,251	
				増減	615	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	宅配食事サービス事業			予算額	140,000	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	140,000	
<事業の目的・内容> ひとり暮らしの高齢者及び高齢者世帯等に対し、地域のボランティアや社会資源を活用しながら、定期的に食事を宅配することにより、孤独感を解消し、並びに健康及び安否等を確認し、利用者の福祉の向上と地域福祉活動の活性化を図ります。				財政局長	140,000	
				要求		153,648
				査定区分	B	
				前年度予算額	188,030	
				増減	48,030	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	在宅高齢者支援事業			予算額	14,249	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	14,249	
<事業の目的・内容> 要支援・要介護状態になるおそれがある在宅の高齢者に対し、生活援助員を派遣し、必要な援助を行い、自立した生活を送ることができるようになります。				財政局長	14,249	
				要求		14,249
				査定区分	A	
				前年度予算額	16,847	
				増減	2,598	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	(仮称)シルバーポイント(長寿応援ポイント)事業			予算額	30,000	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	30,000	
<事業の目的・内容> 民間団体等が主催する高齢者サロンや健康サークルなどに参加した高齢者にポイントを付与し、それに応じて奨励金を交付することで、高齢者の健康づくりや当該グループ活動の活性化等を支援します。				財政局長	30,000	
				要求		42,641
				査定区分	C	
				前年度予算額	0	
				増減	皆増	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	うんどう遊具整備事業			予算額	5,931	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	5,931	
<事業の目的・内容> 元気な高齢者が要支援・要介護状態にならないよう、いつまでも元気で暮らせるために、市内の都市公園等に誰でも簡単に利用できるうんどう遊具を設置し、地域における高齢者の健康づくりを支援します。				財政局長	5,931	
				要求		5,931
				査定区分	A	
				前年度予算額	0	
				増減	皆増	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	後期高齢者保健事業			予算額	280,615	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	280,615	
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療制度における保健事業を実施することにより、被保険者の健康の保持・増進をし、医療費の削減を図り、制度運営の安定に寄与します。				財政局長	280,615	
				要求		318,687
				査定区分	B	
				前年度予算額	281,197	
				増減	582	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	在日外国人高齢者等福祉手当給付事業			予算額	1,829	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	1,829	
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金高齢者及び日本人無年金高齢者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。				財政局長	1,829	
				要求		1,829
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,431	
				増減	602	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	老人保健事業			予算額	5,503	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	5,503	
<事業の目的・内容> 老人保健制度による医療受給者に対して、適切な医療の確保のため、医療費の給付・支給を行います。 なお、老人保健制度は平成20年3月をもって終了しているため、遡って給付額等の変更が行われた場合の医療費の給付及び第三者納付金・返納金の歳入とそれに伴う社会保険診療報酬支払基金・国・県への償還を行います。				財政局長	5,503	
				要求		5,503
				査定区分	A	
				前年度予算額	10,640	
				増減	5,137	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金			予算額	8,059,897
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	8,059,897
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療事業特別会計における、事務に要する経費及び法律等に基づく負担金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	8,059,897
				要求	8,060,283
				査定区分	B
				前年度予算額	7,566,704
				増減	493,193
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	老人福祉センター等管理運営事業			予算額	665,737
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	市長	661,724
<事業の目的・内容> 老人福祉センター等の指定管理者による管理運営及び公共建築物定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。 また、高齢者サロン活動の拡充を図るため、未実施地区への働きかけを行うとともに、南区への老人福祉センター整備等を通じて、高齢者の交流の場を創出していきます。				財政局長	661,724
				要求	702,193
				査定区分	B
				前年度予算額	813,704
				増減	147,967
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	老人福祉施設管理運営事業			予算額	290,627
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	市長	290,627
<事業の目的・内容> 公立老人福祉施設の指定管理者による管理運営及び公共建築物定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	290,627
				要求	304,796
				査定区分	B
				前年度予算額	289,646
				増減	981
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	老人福祉施設運営補助事業			予算額	152,466
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	市長	152,466
<事業の目的・内容> 社会福祉法人が設置・運営を行う老人福祉センターを公設の老人福祉センターと同額で利用できるよう、運営費の一部助成を行います。また、軽費老人ホームの設置者である社会福祉法人が入所者から徴収すべき事務費の一部を助成します。				財政局長	152,466
				要求	152,466
				査定区分	A
				前年度予算額	141,385
				増減	11,081
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	老人福祉施設等施設建設補助事業			予算額	1,431,055
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	市長	1,431,055
<事業の目的・内容> 老人福祉施設等について、施設設置者の負担軽減を図り、社会福祉法人等の積極的な整備意欲を喚起し、介護基盤の整備を推進するため、建設費用等の整備費の一部を助成します。				財政局長	1,431,055
				要求	1,431,055
				査定区分	A
				前年度予算額	1,518,129
				増減	87,074
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	公立老人福祉施設建設事業			予算額	事務事業の整理・統合に伴い移管
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. -	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	市長	4,013
<事業の目的・内容> 土地開発公社からの事業用地の買戻し及び用地管理を行います。				財政局長	4,013
				要求	1,754,406
				査定区分	E
				前年度予算額	-
				増減	-
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	子育て支援医療費助成事業			予算額	4,770,057
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	4,770,057
<事業の目的・内容> 次代を担う子どもたちを安心して生み育てることのできる環境づくりの推進に資することを目的として、少子化対策として、子育て支援の観点から、乳幼児・児童にかかる医療費の一部を助成します。				財政局長	4,770,057
				要求	5,875,075
				査定区分	B
				前年度予算額	4,569,899
				増減	200,158
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	ひとり親家庭等医療費支給事業			予算額	456,518
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	456,518
<事業の目的・内容> 母子家庭、父子家庭、父または母が障害者である家庭等のいわゆる「ひとり親家庭等」の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、入・通院にかかる健康保険各法による一部負担金等を助成します。				財政局長	456,518
				要求	456,518
				査定区分	A
				前年度予算額	436,148
				増減	20,370
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	生活保護執行管理事業			予算額	290,438
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.119	3款 民生費	5項 生活保護費	1目 生活保護総務費	市長	290,438
<事業の目的・内容> 生活保護及び中国残留邦人等支援給付の適正な運営を確保するため、生活保護受給者に対する自立・就労支援策の整備、生活保護法施行事務監査、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、IT推進による業務効率化、関係職員の高質向上のための研修の実施等、各種適正化の取組を推進します。				財政局長	290,438
				要求	292,028
				査定区分	B
				前年度予算額	185,803
				増減	104,635
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	ホームレス対策事業			予算額	3,923
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.119	3款 民生費	5項 生活保護費	1目 生活保護総務費	市長	3,923
<事業の目的・内容> ホームレスに対して、巡回及び生活相談を行うことにより、自立を支援します。				財政局長	3,923
				要求	3,923
				査定区分	A
				前年度予算額	3,862
				増減	61
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	生活保護事業			予算額	31,461,241
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.119	3款 民生費	5項 生活保護費	2目 扶助費	市長	31,461,241
<事業の目的・内容> 生活保護法に基づき、生活に困窮する者に対して、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低生活を保障するとともに、その自立を助長します。 また、中国残留邦人の円滑な帰国促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づき、中国残留邦人等の生活の安定を図ります。				財政局長	31,461,241
				要求	35,082,915
				査定区分	B
				前年度予算額	28,419,777
				増減	3,041,464
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	介護保険特別対策事業			予算額	3,541
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	市長	3,541
<事業の目的・内容> 介護保険サービスを利用する低所得の要支援・要介護者を対象に、訪問介護サービス等の利用者負担額の助成をすることで、介護保険の利用を促し、かつ制度の浸透を図ります。				財政局長	3,541
				要求	3,541
				査定区分	A
				前年度予算額	3,178
				増減	363
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	介護保険事業者指定事業			予算額	355
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	市長	355
<事業の目的・内容> 介護保険サービス提供事業者に適切なサービスの実施を行わせることにより、利用者がより快適な介護サービスを利用できるよう、介護保険法及び関係政省令等に基づき、介護保険サービス事業者の指定・指導を行います。				財政局長	355
				要求	355
				査定区分	A
				前年度予算額	1,405
				増減	1,050
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	介護保険事業特別会計繰出金			予算額	9,488,680
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	市長	9,488,680
<事業の目的・内容> 保険給付費及び地域支援事業費の市負担分、並びに介護保険事業運営に係る職員人件費及び事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。				財政局長	9,264,721
				要求	9,269,432
				査定区分	A
				前年度予算額	8,869,275
				増減	619,405
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。 なお国の制度改正に伴い追加で予算要求があったため、市長査定で増額しました。				
事務事業名	国民年金事業			予算額	53,670
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 121	3款 民生費	7項 国民年金費	2目 国民年金事務費	市長	53,670
<事業の目的・内容> 国民年金法に基づく、国民年金に関する届出や相談等の法定受託事務を行います。また、国民年金に任意加入していなかったことにより、障害基礎年金等を受給していない障害者の方について、国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情に鑑み、福祉的措置として定めた特別障害給付金に関する請求受付等を行います。				財政局長	53,670
				要求	53,670
				査定区分	A
				前年度予算額	39,378
				増減	14,292
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	高額療養費資金貸付事業			予算額	1,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	市長	1,000
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が高額療養費の支給の対象となる療養を受け、その療養に係る医療費の支払が困難である場合に、必要な資金を世帯主に貸付を行います。				財政局長	1,000
				要求	1,000
				査定区分	A
				前年度予算額	5,000
				増減	4,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	出産費資金貸付事業			予算額	33,000	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	市長	33,000	
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が出産育児一時金の支給を受けることが見込まれ、その出産に係る費用の支払が困難である場合に、必要な資金を世帯主に貸付を行います。				財政局長	33,000	
				要求		33,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	49,500	
				増減	16,500	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	国民健康保険事業特別会計繰出金			予算額	7,476,109	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	市長	7,476,109	
<事業の目的・内容> 国民健康保険事業を行うに当たっての事務経費、人件費、出産育児一時金の費用の一部などの諸経費について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	7,476,109	
				要求		9,557,109
				査定区分	C	
				前年度予算額	9,939,426	
				増減	2,463,317	
査定の考え方	国民健康保険事業の健全化及び年度間の財源調整を図る観点から、基金の活用により、赤字繰出しを減額しました。					
事務事業名	災害救助事業			予算額	8,100	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	3款 民生費	9項 災害救助費	1目 災害救助費	市長	8,100	
<事業の目的・内容> 市内に発生した火災等により被災した市民に対して、見舞金等を支給します。				財政局長	8,100	
				要求		8,100
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,100	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	地域保健推進事業（健康増進課）			予算額	6,747	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	6,747	
<事業の目的・内容> 保健衛生に係る大都市会議への参加等、保健衛生事業の推進により、市民の健康の保持及び増進を図ります。				財政局長	6,747	
				要求		6,747
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,373	
				増減	2,374	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	地域保健推進事業（疾病予防対策課）			予算額	701	
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	701	
<事業の目的・内容> 疾病の原因、治療方針が未確立な難病に対する患者等への支援、相談及び必要な情報提供を行います。 また、特定疾患医療給付申請の受付、受給者情報の管理を行います。(事業の実施主体は埼玉県)				財政局長	701	
				要求		701
				査定区分	A	
				前年度予算額	561	
				増減	140	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	地域医療推進事業（健康増進課）			予算額	31,674	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	31,674	
<事業の目的・内容> 各種医療団体が実施する事業に対し補助を行うことにより、地域医療の発展を促進します。				財政局長	31,674	
				要求		31,674
				査定区分	A	
				前年度予算額	37,499	
				増減	5,825	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	地域医療推進事業（地域医療課）			予算額	739,816	
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	739,816	
<事業の目的・内容> 救急医療体制を重層的に整備し、救急患者の医療を確保するほか、地域のかかりつけ医と中核病院による機能連携、機能分担により効率的な地域医療体制を確保します。				財政局長	739,816	
				要求		739,816
				査定区分	A	
				前年度予算額	805,267	
				増減	65,451	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	精神保健福祉事業（健康増進課）			予算額	28,863	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	28,863	
<事業の目的・内容> 精神障害者に対し、必要な医療および保護を行う体制の整備により、市民の精神保健の向上を図ります。また、総合的な自殺対策の推進により、安心して暮らせる地域社会の実現を図ります。				財政局長	28,863	
				要求		28,863
				査定区分	A	
				前年度予算額	36,538	
				増減	7,675	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	精神保健福祉事業（こころの健康センター）			予算額	38,413
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	38,413
<事業の目的・内容> 精神保健福祉の向上を図るため、精神保健福祉相談や専用回線による電話相談「こころの電話」を行います。精神保健福祉に関する知識の普及として、市民向講演会や広報誌の発行を行うとともに、関係市職員等への研修を実施します。さらに、地域自殺対策緊急強化基金を活用し、自殺対策を実施します。また、「(仮称)さいたま市ひきこもり支援センター」をこころの健康センターに開設します。				財政局長	38,413
				要求	38,413
				査定区分	A
				前年度予算額	45,291
				増減	6,878
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	精神保健福祉事業（精神保健課）			予算額	48,817
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	48,817
<事業の目的・内容> 精神障害者の自立した地域生活が継続できることを目的として、市民への精神障害の理解を深めると共に、精神障害者に対する適切な医療及び保健・福祉の提供により、早期治療及び再発防止を図ります。				財政局長	48,817
				要求	49,805
				査定区分	B
				前年度予算額	58,400
				増減	9,583
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	病院企画事業			予算額	5,171
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	5,171
<事業の目的・内容> 市立病院中期経営計画の達成状況等を外部から点検・評価する組織を設置します。				財政局長	5,171
				要求	10,327
				査定区分	D
				前年度予算額	12,596
				増減	7,425
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	病院管理事業			予算額	231
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	231
<事業の目的・内容> 市立病院の病院事業会計の点検を実施し、将来にわたり病院経営の健全化を維持します。				財政局長	231
				要求	231
				査定区分	A
				前年度予算額	346
				増減	115
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	献血推進事業			予算額	662	
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	662	
<事業の目的・内容> 献血に対する意識の向上により、献血実績を高め、血液の確保量を増やすことにより、血液製剤の国内自給を確保し、血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図ります。				財政局長	662	
				要求		662
				査定区分	A	
				前年度予算額	936	
				増減	274	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	こころの健康センター管理運営事業			予算額	9,321	
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	9,321	
<事業の目的・内容> 精神保健福祉に関する技術的中核機関である、こころの健康センター(精神保健福祉センター)の管理・運営を行います。 また、精神障害者に関する附属機関として「精神障害者保健福祉手帳及び通院医療費公費負担判定委員会」や「精神医療審査会」を開催します。				財政局長	9,321	
				要求		9,321
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,938	
				増減	383	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	地域精神保健福祉事業			予算額	997	
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	997	
<事業の目的・内容> 在宅の精神障害者に対して、より身近な地域で支援を行います。				財政局長	997	
				要求		997
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,050	
				増減	53	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	健康づくり事業(健康増進課)			予算額	10,758	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	10,701	
<事業の目的・内容> 食生活や運動習慣の改善を支援し、健康寿命の延伸を目指して、ヘルスプラン21後期計画の推進を図ります。 ヘルスプラン21が計画終期を迎えるため、市民調査を行います。また、国及び県の策定する計画等と整合性を図りながら、市民の健康づくりを支援する次期健康づくり地方計画を策定します。				財政局長	10,701	
				要求		15,184
				査定区分	C	
				前年度予算額	9,775	
				増減	983	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	健康づくり事業（地域保健支援課）			予算額	5,407	
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	5,407	
<事業の目的・内容> 健康増進法に基づき、健康や栄養に関する調査による地域の実態把握、健康課題の分析を実施します。また、市民の健康の保持増進を図るために健康づくりに関する事業を展開します。				財政局長	5,407	
				要求		5,407
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,770	
				増減	1,637	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	食育推進事業			予算額	8,784	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	8,784	
<事業の目的・内容> さいたま市食育推進計画に基づき、食育の推進を行うことで、市民の食に対する意識の向上を図るとともに、心身の健康の増進を図ります。 現在の食育推進計画が平成24年度末をもって計画期間が終了することから、平成23年度実施した「食に関する市民調査」の結果を踏まえ、第2次食育推進計画の策定を行います。				財政局長	8,784	
				要求		10,726
				査定区分	B	
				前年度予算額	6,462	
				増減	2,322	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	感染症予防事業（地域医療課）			予算額	3,911	
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	3,911	
<事業の目的・内容> 感染症による重大な健康危機が発生した場合、あるいは発生が予想される場合に、市民への情報提供をはじめとする感染防止等の対策を迅速かつ適切に行います。				財政局長	3,911	
				要求		3,911
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,165	
				増減	254	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	感染症予防事業（疾病予防対策課）			予算額	117,201	
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	117,201	
<事業の目的・内容> 感染症の予防及び蔓延防止のため、検診、医療費公費負担、啓発指導、感染症発生動向調査等を行います。				財政局長	117,201	
				要求		134,014
				査定区分	B	
				前年度予算額	137,189	
				増減	19,988	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	新型インフルエンザ対策事業			予算額	1,566		
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	1,566		
<事業の目的・内容> 新型インフルエンザの発生に備え、市民の安心・安全を確保するため、医薬品や資器材の備蓄、医療体制等の整備など、必要な対策を行います。				財政局長	1,566		
				要求		7,068	
				査定区分	E		
				前年度予算額	1,637		
				増減	71		
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。						
事務事業名	母子保健事業（健康増進課）			予算額	事務事業の整理・統合に伴い移管		
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. -	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	472		
<事業の目的・内容> ・健康づくり事業（健康増進課） ・母子保健事業（地域保健支援課）を参照				財政局長	472		
				要求		472	
				査定区分	A		
				前年度予算額	-		
				増減	-		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	母子保健事業（地域保健支援課）			予算額	206,341		
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	205,926		
<事業の目的・内容> 専門的母子保健活動として、児童虐待発生防止のため、妊娠中から切れ目のない母子の支援を行います。 また、不妊に悩む夫婦に対し、相談や情報提供を行うとともに、特定不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部の助成を行います。				財政局長	205,926		
				要求		205,926	
				査定区分	A		
				前年度予算額	251,028		
				増減	44,687		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	母子保健事業（疾病予防対策課）			予算額	539,621		
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	539,621		
<事業の目的・内容> 未熟児、障害を抱えた児童及び長期に療養を要する児童に医療費を助成し、児童及びその保護者に対する支援を行います。				財政局長	539,621		
				要求		554,067	
				査定区分	B		
				前年度予算額	431,398		
				増減	108,223		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	健康づくり健診事業			予算額	3,788,176
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	3,788,176
<事業の目的・内容> 市民の健康づくりを推進するために、健康診査、保健センターにおける健康教育等を実施するとともに、健康づくりに対する意識の向上と知識の普及・啓発を図ります。				財政局長	3,788,176
				要求	3,803,706
				査定区分	B
				前年度予算額	3,589,971
				増減	198,205
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	母子保健健診事業			予算額	1,430,751
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	1,430,751
<事業の目的・内容> 母子保健法に基づき、妊産婦及び乳幼児やその保護者を対象とする各種保健事業、保健指導、健康診査等を実施し、母子保健の向上を図ります。				財政局長	1,430,751
				要求	1,430,751
				査定区分	A
				前年度予算額	1,512,683
				増減	81,932
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	予防接種事業			予算額	4,020,183
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	4,020,183
<事業の目的・内容> ポリオ、三種混合、二種混合、麻しん・風しん、麻しん、風しん、BCG、日本脳炎及び高齢者インフルエンザの定期予防接種及び、子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについて、医師会等と委託契約を結び、個別接種で実施します。				財政局長	4,020,183
				要求	4,350,266
				査定区分	B
				前年度予算額	5,346,879
				増減	1,326,696
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	保健所管理運営事業			予算額	190,258
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	市長	189,571
<事業の目的・内容> 保健所の施設管理や備品・機材等の保守・整備等を行います。 国民生活基礎調査等の各種保健統計調査の実施、保健統計書の作成及び専門職研修等を行います。 病院・診療所・助産所等の開設・変更手続、衛生検査所の登録・検査、病院・診療所等の立入検査、医療機関の案内、医療に関する相談を行います。				財政局長	189,571
				要求	189,571
				査定区分	A
				前年度予算額	198,108
				増減	7,850
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	保健センター管理運営事業（保健総務課）			予算額	2,535
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	市長	100,339
<事業の目的・内容> 10区保健センターの保健業務の円滑な運営を図ります。				財政局長	100,339
				要求	102,680
				査定区分	B
				前年度予算額	186,136
				増減	183,601
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	保健センター管理運営事業（地域保健支援課）			予算額	104,266
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	市長	104,266
<事業の目的・内容> 保健所内各課及び10区保健センターで使用する保健システムの運用・改修を行い、膨大な量の健診データ等を一括管理します。				財政局長	104,266
				要求	104,274
				査定区分	B
				前年度予算額	104,521
				増減	255
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	健康科学研究センター管理運営事業			予算額	22,034
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	市長	22,034
<事業の目的・内容> 健康科学研究センターが科学的・技術的な拠点となるよう、効率的な管理運営を図ります。また、市民の安心・安全を科学的側面から支援するために調査研究を行い、検査等に必要の専門知識を習得します。				財政局長	22,034
				要求	22,034
				査定区分	A
				前年度予算額	21,869
				増減	165
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	保健科学検査事業			予算額	76,048
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	市長	76,048
<事業の目的・内容> 感染症法などに基づく行政検査を正確かつ迅速に実施し、また科学的根拠に基づいた情報提供を行うことにより、地域保健業務を科学的・技術的に支援し、市民の健康増進に寄与します。市民の生命及び健康を脅かす健康危機発生に備え、迅速かつ的確な検査を行える検査体制を整備することにより、健康被害を最小限に留めます。				財政局長	76,048
				要求	82,578
				査定区分	B
				前年度予算額	74,121
				増減	1,927
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	生活科学検査事業			予算額	126,152	
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/生活科学課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	市長	126,152	
<事業の目的・内容> 地域保健対策を科学的かつ技術的に支援するために必要な試験・検査を行うこと によって、市民の健康増進に寄与します。				財政局長	126,152	
				要求		131,112
				査定区分	B	
				前年度予算額	116,493	
				増減	9,659	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	環境調査分析事業			予算額	45,052	
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/環境科学課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	市長	45,052	
<事業の目的・内容> 大気汚染防止法や水質汚濁防止法などに基づく環境調査・分析事業を実施し、 環境行政を科学的・技術的に支援することにより市民の安心・安全の確保に寄与 します。 また、首都圏における大気調査など他機関との広域的な共同調査や分析方法の 検討・研究を行います。				財政局長	45,052	
				要求		49,392
				査定区分	B	
				前年度予算額	42,372	
				増減	2,680	
査定の考え方	環境中の迷惑物質調査については、緊急性等の観点から予算化を見送りました。					
事務事業名	動物愛護指導事業（生活衛生課）			予算額	5,035	
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	5,035	
<事業の目的・内容> さいたま市動物の愛護及び管理に関する条例に基づく啓発や飼い主のいない猫 の去勢・不妊手術費助成事業を展開することにより、致死処分数の削減を図りま す。				財政局長	5,035	
				要求		5,035
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,178	
				増減	143	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	動物愛護指導事業（動物愛護ふれあいセンター）			予算額	49,269	
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	49,269	
<事業の目的・内容> 動物愛護精神の高揚を図り、動物の適正飼養に関する知識を普及啓発し、人と 動物の調和の取れた共生社会を実現するため、ふれあい教室・犬のしつけ方教室・ 犬猫の譲渡会等の愛護事業を実施します。また、狂犬病及び犬による咬傷事故等 の発生を未然に防ぐため、野犬等の収容を行うほか、特定動物(サルやワニ等)の 飼養許可、ペットショップ等の動物取扱業の登録及び監視指導を実施します。				財政局長	49,269	
				要求		49,269
				査定区分	A	
				前年度予算額	44,382	
				増減	4,887	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	環境衛生・薬務事業（生活衛生課）			予算額	8,030	
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	8,030	
<事業の目的・内容> スズメバチ等の巣の駆除、樹木等への薬剤散布による衛生害虫の駆除、床上・床下浸水や道路冠水に対し、感染症等の発生を予防するための消毒を実施することにより、市民生活の衛生的環境の確保に貢献し、感染症等の発生の予防を図ります。また、環境衛生関連法及び水道法、薬事法等に係る政策の立案、実施計画の策定を行います。				財政局長	8,030	
				要求		8,110
				査定区分	B	
				前年度予算額	7,806	
				増減	224	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	環境衛生・薬務事業（環境薬事課）			予算額	10,683	
局/部/課	保健福祉局/保健所/環境薬事課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	10,683	
<事業の目的・内容> 市民の健康的な暮らしを守るため、理容業・旅館業等の環境衛生関連施設及び医薬品販売業等の許可・登録等を行います。また、当該施設に対して監視・指導を行い、法の遵守状況を確認します。				財政局長	10,683	
				要求		10,683
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,937	
				増減	4,746	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	食品衛生事業（食品安全推進課）			予算額	1,563	
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	1,563	
<事業の目的・内容> 食品検査の信頼性確保のための外部精度管理への参加、食品事業者の自主衛生管理の向上への支援、国及び都道府県政令市等の諸機関との連絡調整、研修参加による食品衛生監視員の最新技術等の知見取得などに努めるとともに、所管法令等に係る情報収集を行います。				財政局長	1,563	
				要求		1,563
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,586	
				増減	23	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	食品衛生事業（食品衛生課）			予算額	13,728	
局/部/課	保健福祉局/保健所/食品衛生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	13,728	
<事業の目的・内容> 食の安全を通して市民生活の安全を目的として、食品衛生事業に対する許可事務及び許可営業者に対する指導並びに市場内の食品関係営業者の監視指導を行います。				財政局長	13,728	
				要求		13,728
				査定区分	A	
				前年度予算額	14,463	
				増減	735	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	食の安全確保対策事業			予算額	3,266	
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	3,266	
<事業の目的・内容> 食の安全確保の推進のため、さいたま市食の安全委員会等を開催し、消費者、生産者、事業者及び学識経験者の意見を聴取し、施策に反映させるとともに、「食の安全基本方針」、「食の安全基本方針アクションプラン」及び「食品衛生監視指導計画」に基づく施策を推進します。				財政局長	3,266	
				要求		3,266
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,551	
				増減	285	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	食肉衛生検査事業			予算額	50,589	
局/部/課	保健福祉局/保健部/食肉衛生検査所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	50,589	
<事業の目的・内容> 食肉の安全を確保するため、さいたま市と畜場に搬入される牛・豚・馬等の家畜に対して、目視によるとちく検査、目視によりがたい場合に行う精密検査及びBSE検査等を行います。また、とちく場の施設や枝肉について細菌検査を実施し、食肉衛生に関する監視指導を行います。その他、市内9か所の認定小規模食鳥処理場に対する衛生指導のための巡回等を行います。				財政局長	50,589	
				要求		50,589
				査定区分	A	
				前年度予算額	52,181	
				増減	1,592	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	動物愛護ふれあいセンター管理運営事業			予算額	22,043	
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	22,043	
<事業の目的・内容> 動物愛護ふれあいセンターの施設及び設備機器の保守点検により、施設の保全管理を行います。				財政局長	22,043	
				要求		22,851
				査定区分	B	
				前年度予算額	22,894	
				増減	851	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	浦和斎場管理運営事業			予算額	168,234	
局/部/課	保健福祉局/保健部/浦和斎場管理事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	市長	168,234	
<事業の目的・内容> 遺体の火葬及び葬儀に関し、葬祭場及び葬祭用具(祭壇)の利用に供している浦和斎場の管理運営を行います。				財政局長	168,234	
				要求		168,344
				査定区分	B	
				前年度予算額	175,037	
				増減	6,803	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	思い出の里維持管理事業			予算額	225,371
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	市長	225,371
<事業の目的・内容> 市営霊園の施設管理を行うとともに、墓所及び思い出の里会館等の管理運営を円滑に行います。				財政局長	225,371
				要求	320,726
				査定区分	C
				前年度予算額	268,804
				増減	43,433
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	ひかり会館管理運営事業			予算額	29,346
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	市長	29,346
<事業の目的・内容> ひかり会館納骨堂及び斎場利用等の各種申請受付、台帳管理、使用料の収納及び施設管理を行います。				財政局長	29,346
				要求	29,696
				査定区分	B
				前年度予算額	29,638
				増減	292
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	大宮聖苑管理運営事業			予算額	246,000
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	市長	246,000
<事業の目的・内容> 市民が安心して利用できるように、火葬施設である大宮聖苑の施設維持管理を行います。				財政局長	246,000
				要求	246,000
				査定区分	A
				前年度予算額	255,337
				増減	9,337
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	火葬場周辺環境整備事業			予算額	2,450
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	市長	2,450
<事業の目的・内容> 火葬場建設事業に伴う周辺環境整備事業として、地元自治会等要望事項に基づき道路整備をはじめとした環境整備を行います。				財政局長	2,450
				要求	2,450
				査定区分	A
				前年度予算額	2,450
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	高等看護学院管理運営事業			予算額	47,721	
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	市長	47,721	
<事業の目的・内容> 地域医療の充実を図るため設立された看護師養成施設の管理運営を行うとともに、情操豊かな人間性を養い、看護に必要な専門的知識と複雑化する疾病構造に対応できる判断能力、応用能力、問題解決能力及び技術を修得させ、社会に貢献することのできる有能な看護師の育成を目的とした看護教育を行います。				財政局長	47,721	
				要求		48,387
				査定区分	B	
				前年度予算額	35,911	
				増減	11,810	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	学生宿舎管理運営事業			予算額	20,445	
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	市長	20,445	
<事業の目的・内容> 全国より広く優秀な人材を確保し、看護学生の勉学に資するための教育・厚生施設として設置された学生宿舎の管理運営を行います。				財政局長	20,445	
				要求		21,286
				査定区分	B	
				前年度予算額	18,758	
				増減	1,687	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	教科学研究等事業			予算額	1,153	
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	市長	1,153	
<事業の目的・内容> 看護師養成施設の専任教員として必要な専門知識を習得し、看護教育の内容の充実と向上を図ります。				財政局長	1,153	
				要求		1,153
				査定区分	A	
				前年度予算額	850	
				増減	303	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	公衆便所維持管理事業			予算額	48,643	
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	48,643	
<事業の目的・内容> 市営の公衆トイレを維持管理することにより、公衆衛生と市民サービスの向上を図ります。				財政局長	48,643	
				要求		48,643
				査定区分	A	
				前年度予算額	48,128	
				増減	515	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	病院事業会計繰出金			予算額	1,520,921			
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.137	4款 衛生費	4項 病院費	1目 病院費	市長	1,520,921			
<事業の目的・内容> 地方公営企業法に基づき、その性質上病院収入をもって充てることが適当でない経費、能率的な経営を行ってもなお病院の収入のみを充てることが困難な経費等について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	1,520,921			
				要求		1,524,649		
				査定区分	B			
				前年度予算額	1,588,263			
				増減	67,342			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。